スカイガーデンゴルフ利用規約

この利用規約はスカイガーデンゴルフ（以下、本クラブといたします）のご利用に関する契約条件その他ルールを定めるものです。本クラブの利用希望者及び会員は、本クラブの利用等に関し、本利用規約を厳守されますようご理解・ご協力をお願い申し上げます。

第一条（本クラブの運営・管理者）

本クラブは、会員制のシュミレーションゴルフであり、その運営・管理（会員資格の得喪変更、入会金・会費・諸費用の収受、本利用規約・館内規則等の制定・改廃等の決定手続を含む）は浅草武シート株式会社（以下、当社といたします。）が行います。

第二条（会員資格）

本クラブに入会できる方は、次の要件を全て満たし、本クラブの趣旨に賛同し、本利用規約の遵守を誓約した方とします。

- (1) 本利用規約・館内規則（以下、一括して本利用規約等といたします）にて定める資格または当社が別途定める資格を有する方であること。
本クラブに対し、本クラブの利用に堪え得る健康状態であることを申告された方であること。なお当社が要求した場合、医師による「健康証明書」を提出した方であること。
- (2) 本利用規約等その他当社が定める事項に同意された方であること。
- (3) （反社会的勢力）で定義する反社会的勢力でないこと。
- (4) 刺青、タトゥー及びこれらに類するものが入っていないこと。
- (5) 過去に本クラブへの入会を断られたことがないこと、また本利用規約等違反その事由により本クラブから除名されたことがないこと。
- (6) 他の会員の円滑なクラブライフに支障をきたす虞がないこと、その他当社による本クラブの平穏な運営等を害する虞がないこと。

2 当社は、前項の各要件を確認するために、必要により医師の「健康証明書」その他必要資料の提出を求めることがあります。

第三条（入会手続）

1 本クラブの利用希望者と当社間の本クラブの利用に関する契約は、利用希望者が当社所定の申込方法により入会申込みを行い、当社が前条（会員資格）の会員資格その他事項を審査の上、本クラブの利用を承諾したときに、次項の入会金その他諸費用を支払う

ことを条件として成立し、利用希望者は本クラブの会員となります。なお、利用開始日は、当社が別途定めた日とします。

2 会員は、入会時クラブの定める入会金その他諸費用を所定の方法で本クラブに支払わなければなりません。なお、入会金は、入会手続履行のための必要費用であり、一旦、納入された入会金は理由の如何を問わず返還いたしません。

3 利用希望者が前項の入会申込みを行った場合であっても、当社による審査の結果、入会が認められない場合があります。また、会員は重複して本クラブに入会することはできません。

4 会員は、審査の結果につき異議を述べることはできません。また、審査の結果に至る一切の事情の開示には応じかねます。

第三条（未成年等の本クラブの入会等）

1 利用希望者が未成年者（16歳以上）の場合、本人と保護者の連名で前条（入会手続）の入会申込みを行うものとします。この場合、保護者は、本利用規約等に基づき本人が負担する一切の責任を本人と連帯して負担するものとします。

2 会員は会員の責任を持って会員の子供の同伴は可能とする。

3 成年被後見人、被保佐人、被補助人については非会員でも同伴可能とする。

第四条（届出内容変更手続）

会員は、入会申込書に記載した内容その他当社に届け出た内容に変更が生じたときは、速やかに当社にその旨通知し、変更手続を行うものとします。

会員が前項の変更手続を怠った場合、その他会員の責めに帰すべき事由により当社からの意思表示その他通知が延着し、または届かなかった場合、当社から会員に対する意思表示その他通知等は、当社が会員から申告された連絡先に通常到達すべきときに会員に到達したものと見做すものとします。

第五条（本クラブの利用資格）

1 本クラブをご利用いただけるのは、本クラブの会員のうち、本クラブ利用時において、次の要件を全て満たす方とします。

1) 筋肉の痙攣や意識の喪失等を伴う虞のある疾病、集団感染する虞のある疾病を有していないこと、その他医師から運動を禁じられていないこと。

2) 妊娠していないこと。

3) 飲酒していないこと。

4) 第二条（会員資格）に定める条件を全て満たすこと。

5) その他、当社または他の会員に迷惑を及ぼす言動をする虞のないこと。

2 会員は、入会契約成立後であっても、当社から本人確認書類の提示その他必要な情報

の提供等を求められたときは、速やかに応じるものとします。

第六条（本クラブ施設の利用）

- 1 会員は、自己の責任と危険において、他の会員と協調して本クラブ施設を利用するものとします。
- 2 当社は、本クラブの利用に伴って会員に生じた損害について、一切責任を負いません。また、本クラブ施設内外での会員等間のトラブルについても同様とします。

第七条（物の持ち込み等）

- 1 会員は、次の各号の物品を本クラブ施設及び敷地内に持ち込むことはできません。
 - 1) 刃物、揮発性・爆発性のある物、可燃性のある物、その他危険物
 - 2) 腐敗するもの、臭気を発するもの、またはその虞のあるもの。
 - 3) 生きもの
 - 4) 多額の現金、有価証券その他貴重品
 - 5) その他、本クラブ施設内に持ち込むことが適切でないと、当社が判断する物品。
- 2 当社は、会員が本クラブ施設及び敷地内に持ち込んだ物品の盗難、遺失、滅失、毀損等について、一切責任を負いません。
- 3 会員は、当社に対し、会員の一切の私物の管理等を委託することはできません。また、本クラブ施設及び敷地内に会員の私物を留置することはできません。
- 4 前項にかかわらず、当社は、専らその任意の判断により会員の私物を1か月の上限として保管等した後、会員により所有権が放棄されたものと見做し、会員の費用負担で廃棄その他処分することがあるものとします。なお、会員は廃棄その他処分及び費用負担につき何らの異議等を述べることはできないものとします。

第八条（会費等）

- 1 会員は、当社が定める会費その他諸費用等（以下、一括して会費等といいます）を当社所定の方法で支払わなければなりません。なお、会費等の種類、金額、支払期限および支払方法等は、当社が定めるものとします。また、振込手数料その他支払に要する一切の費用は、会員が負担するものとします。
- 2 入会金及び会費等に関する弁済充当の指定権は専ら当社に帰属するものとし、その範囲・順序・指定方法等は専ら当社の裁量によるものとします。会員は、弁済充当に関し、何らの異議等を述べることもできません。
- 3 会費等は、法令の定めまたは本クラブが認める場合を除き、会員が本クラブの会員資格を有する限り発生するものとし、会員は、本クラブの利用の有無にかかわらず、また、第十条（会員資格の停止・除名）に基づき会員資格が停止された場合といえどもその支払義務を免れることはできません

第九条（禁止行為）

会員は、次の各号の行為をしてはなりません。

- (1) 対価を得て他の会員、その他第三者に対して指導等する行為。
- (2) 他の会員、その他第三者または本クラブ関係者に対する誹謗・中傷、暴力行為、威嚇・迷惑行為（付き纏い、みだりに話しかける等）等。
- (3) 本クラブ施設及び敷地内で録音する行為、本クラブ施設・敷地並びに他の会員、その他第三者及び本クラブ関係者を撮影等する行為。
- (4) 自らの会員証を他人に貸与・使用等させる行為、会員たる地位の譲渡、貸与、担保提供その他処分等する行為。
- (5) 他の会員の会員証を使用する行為。
- (6) 本クラブ施設内外での金銭の貸借、勧誘行為、営業行為、政治活動、署名活動、その他本クラブ施設内の秩序を乱す行為。
- (7) 法令等に反する行為、その他公序良俗に反する行為。
- (8) 前各号の他、本クラブが会員としてふさわしくないと認める行為。

第十条（会員資格の停止・除名）

1 当社は、会員が次の各号のいずれかに該当すると認めた場合、会員資格の一時停止または除名をすることができます。

- (1) 本クラブが定める会費等を3か月以上滞納したとき。なお、本クラブの利用の有無に拘わらず、また、会員資格が停止・除名された場合といえども会員が本クラブの会員資格を有する限り。その支払義務を免れることはできません。
- (2) 本利用規約等その他本クラブが定める規則に違反したとき。
- (3) 第二条（会員資格）の会員資格を充足しないことが判明したとき。
- (4) 破産もしくは民事再生の申立てがあったとき、その他債務整理の申出があったとき。
- (5) 本クラブの名誉や信用を毀損、または秩序を乱したとき。
- (6) 入会書類に虚偽を記載したことが判明したとき。
- (7) 会員として品位を損なうと認められる非行があったとき。
- (8) 伝染病等他人に伝染・感染する虞のある疾病に罹患したとき。
- (9) 本クラブの合理的な支持・指導に従わないとき。
- (10) 前各号の他、本クラブが、社会通念に照らし、本クラブ会員としてふさわしくないと判断したとき。

2 会員は、前項に基づき会員資格を一時停止または除名された場合であっても、第八条（会費等）の会費等を支払わなければなりません。

第十一条（会員プランの変更）

会員は、各月の10日までに当社所定の「変更届」を現に当社に提出することにより、翌月から会員プランを変更することができます。変更届の提出が10日を過ぎた場合は、事務手続きの関係上、会員プランの変更は翌々月からとなります。

第十二条（本クラブの休業・閉鎖）

- 1 当社の裁量により、本クラブの定期休業日を設定することがあります。
- 2 次の各号のいずれかの事由により、当社が本クラブにつき営業することが困難または営業すべきでないと判断するときは、本クラブを臨時休業又は閉鎖することができます。
 - (1) 天災地変、気象災害、地震またはその他不可抗力等があったとき、またはその虞があるとき。
 - (2) 施設及び敷地が毀損・滅失したとき。
 - (3) 施設につき修繕、整備・点検、改造又は増改築を行うとき。
 - (4) 判決の言渡し、法令の制定改廃または行政庁による処分（不利益処分を含みます。）、行政指導もしくは命令等があったとき。
 - (5) 社会情勢の著しい変化があったとき、またはその虞があるとき。
 - (6) その他、本クラブの営業が不可能又は困難な事情が生じたとき、またはその虞があるとき。
- 3 前二項の場合、会員が負担する会費等の支払義務が軽減され、または免除されることはありません。但し、法令の定め又は当社が認める場合を除きます。
- 4 当社は、提起休業、臨時休業および閉鎖が予定されている場合、可能な限り、事前に会員に対しその旨を告知または通知するものとします。

第十三条（退会）

1 会員は、各月の10日までに当社所定の「退会届」を現に当社に提出することにより、その月末限り本クラブを退会することができるものとします。この場合、会員・当社間の本クラブの利用契約は

の月末に消滅するものとします。

2 前項の退会申込みは、前項の方法で行うものとし、その他の方法（口頭・電話含む）での退会申込みは受け付けません。また、退会申込みは撤回できません。

第十四条（会員資格の喪失）

1 会員は、第十条（会員資格の停止・除名）の除名、第十三条（退会）の退会の他、次の各号の場合に会員資格を喪失するものとし、本クラブの利用等に関する当社・会員間の会員契約は会員資格の喪失時に当然に消滅するものとします。

- (1) 会員が死亡したとき。

(2) クラブが閉鎖されたとき。

2 本クラブの会員たる地位は当該会員限り一身専属のものであり、他の方に譲渡することはできません。また、他の方が相続によりその地位を取得することもできません。

第十五条（会員等の責任）

会員及びその同行者等の故意又は過失により当社が損害を被ったときは、当該会員は、当社に対し、その損害（然るべき弁護士費用・訴訟費用を当然に含むがこれらに限らない）を賠償するものとします。

第十五条（免責）

1 当社は、本クラブ施設の利用中に会員自身が受けた損害に対し、当社に故意または過失がある場合を除き、何らの責任も負わないものとします。

2 前項の他、次の各号の事由について、当社は何ら責任を負いません。

(1) 混雑、第十二条（本クラブの休業・閉鎖）に基づく休業・閉鎖等により本クラブの提供できないとき。

(2) 会員等間の一切のトラブル。

(3) 会員が本利用規約等に違反したとき。

(4) その他本利用規約等に定める免責事由に該当するとき。

第十六条（利用規約等・会費等の変更）

1 当社は、本利用規約等の改定及び変更、及び本利用規約等に基づいて会員が負担すべき入会金・会費等（以下、一括して改定事由といたします）を

社会情勢・経済状況の変動等を参考にして改定することができるものとします。

2 前項の場合、本クラブは、改定日の1か月以上前までに本クラブ施設内への掲示及びホームページに掲載する方法で会員等に告知するものとします。

3 改定日以降、会員等が本クラブを利用した場合、会員等がその改定事由を認識または承諾していたか否かに係わらず会員等は改定事由に拘束されるものとします。

第十七条（個人情報保護）

当社は、当社が保有する会員等の個人情報を別途定める「個人情報保護方針」に従って適切に管理等するものとします。

第十八条（準拠法）

本利用規約等に関しては、日本法を準拠法とします。

第十九条（専属的合意管轄）

会員等及び当社間の本クラブに関する紛争の一切は、東京地方裁判所をその専属的合意管轄裁判所とします。

2025年5月1日制定